

日福大生運営、指導 小学生サッカー大会

美浜 県内外から10チーム



雨の中、懸命にプレーする子どもたち＝美浜町奥田の日本福祉大で

小学生を対象としたサッカー大会「日本福祉大学杯少年サッカー大会」(中日新聞社後援)が23日、美浜町奥田の日本福祉大で開かれた。

大学サッカー部が子どもたちへの競技指導を通じて地域貢献をしようと始まった大会で、16回目。運営や練習のパートナーを大学生が担っており、小学生の頃この大会に出場していた学生もいるという。

今年は、同大サッカー部の他、7月にオープンを控える町運動公園陸上競技場での合宿を想定して視察に

来ていた筑波大蹴球部(サッカー部)の部員も技術指導に加わった。

大会には愛知、岐阜、静岡の3県から10チームが出場。5チームごとのリーグ戦を勝ち抜いた上位の計4チームが、決勝戦と3位決定戦に臨んだ。あいにくの雨天だったが、子どもたちは人工芝のプレーしやすい環境で、存分にゲームを楽しんでいた。(石井豪)